



前線による大雨に係る情報連絡会議

【日 時】令和8年8月27日(木)午後4時00分～

【場 所】第3応接室（県庁本庁舎3階）

【参加者】知事、政策統括監※、関係部局、鳥取地方気象台※

※リモート参加

- 【次 第】**
- 1 最新の気象状況及び今後の予測等**
 - 2 市町村・県民への注意喚起**
 - 3 警戒・即応体制の確保等**

8月27日11時 現在

		27日					28日									29日			
		-12	-15	-18	-21	-24	-03	-06	-09	-12	-15	-18	-21	-24	-06	-12	-18	-24	
警報級(大雨)	東部	-	-	-	-	-	-	-	-	中	中	中	-	-					
	中・西部	-	-	-	-	-	-	-	-	中	中	中	-	-					
警報級(土砂)	東部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	中	中	中	中					
	中・西部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	中	中	中	中					
大雨 (ミリ)	東部	10	30	30	20	15	10	20	20	30	30	30	20	10					
	中・西部	10	30	30	20	15	10	20	20	30	30	30	20	10					
土砂	東部																		
	中・西部																		
雷	東部																		
	中・西部																		
強風 (メートル)	東部陸上	5▽	5▽	5△	4▽	4▽	4△	5△	5△	5△	5△	5▽	4▽	4▽					
	東部海上	7▷	8▷	7▷	6△	6▽	7▷	6▷	6△	6△	6△	7△	6△	6△					
	中・西部陸上	5▽	5▽	5△	4△	4△	4▽	5▽	5▽	5△	5△	5▽	4△	4△					
	中・西部海上	7▷	8▷	7▷	6△	6▽	7▷	6▷	6△	6△	6△	7△	6△	6△					
波浪 (メートル)	鳥取県	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1					
高潮 (メートル)	東部	0.7	0.7	0.7	0.5	0.6	0.6	0.6	0.6	0.7	0.7	0.7	0.5	0.5					
	中・西部	0.7	0.7	0.6	0.5	0.5	0.6	0.6	0.6	0.7	0.7	0.7	0.5	0.5					

■ 警報級
 ■ 注意報級
 ❄️ 雪を伴う
 ★ : 警報発表タイミング
 ■ : 警報発表の可能性あり
 ☆ : 注意報発表タイミング
 ■ : 注意報発表の可能性あり

1時間降水量	27日	28日
東部	30 mm	30 mm
中・西部	30 mm	30 mm

24時間降水量 (27日12時～28日12時)
東部 80 mm
中・西部 80 mm

日降水量 (明日)
東部 80 mm
中・西部 80 mm

24時間降水量 (28日12時～29日12時)
東部 60 mm
中・西部 60 mm

・前線は、次第に南下し、28日にかけて西日本の日本海側沿岸に停滞する見込み。

28日は警報級の大雨や土砂災害となる可能性がある。

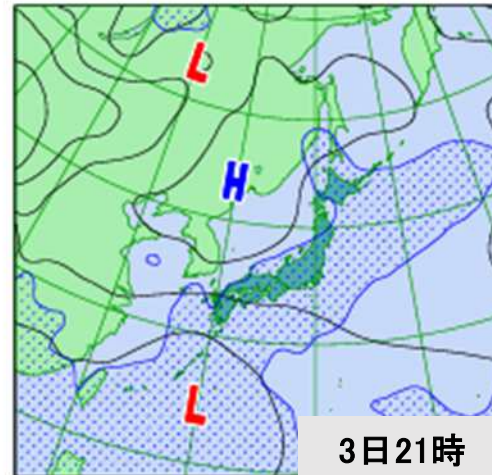
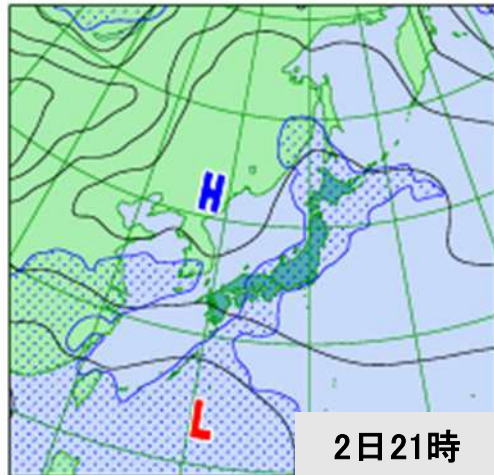
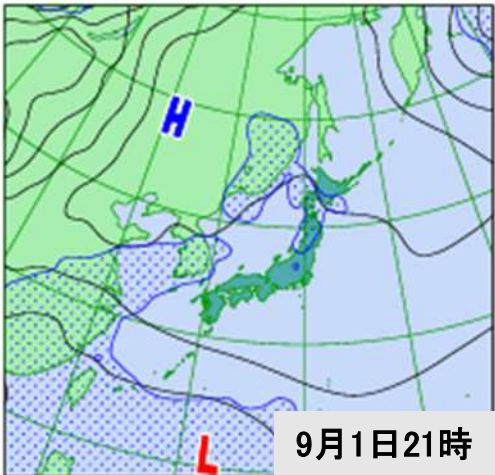
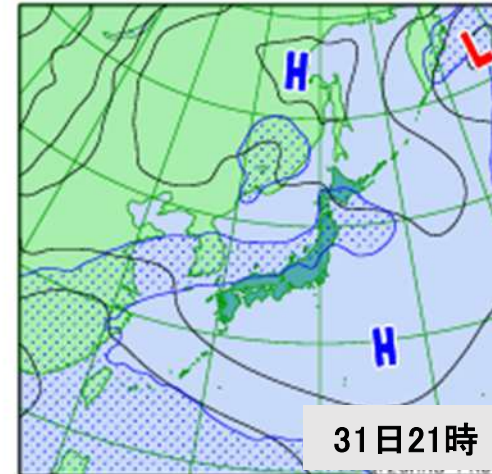
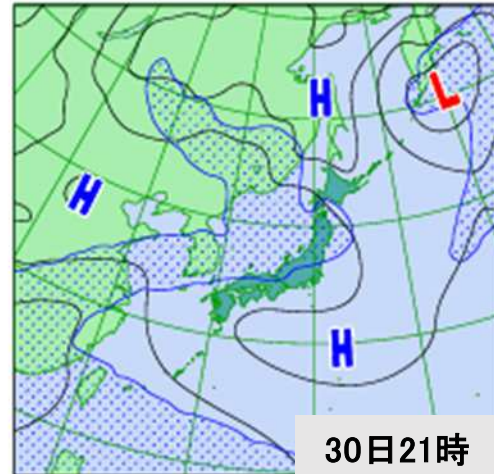
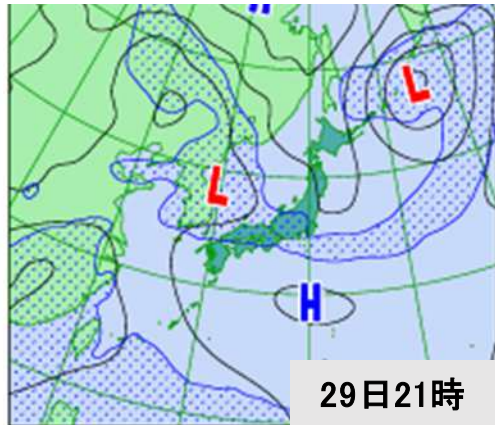
[防災事項]

低い土地の浸水、河川の増水、土砂災害に十分注意。

落雷、竜巻などの激しい突風に注意。

週間天気予報

青ハッチ：24時間降水量5ミリ以上を示す



鳥取県の天気予報（7日先まで）								
2026年08月27日11時 鳥取地方气象台 発表								
日付	今日 27日(木)	明日 28日(金)	明後日 29日(土)	30日(日)	31日(月)	01日(火)	02日(水)	03日(木)
鳥取県	曇時々雨 	雨 	曇時々雨 	曇一時雨 	曇 	曇 	曇 	曇
降水確率(%)	-/-/50/60	60/80/70/50	60	50	40	40	40	40
信頼度	-	-	-	C	B	B	C	B
鳥取 気温 (°C)	最高	35	31	31 (30~33)	34 (33~37)	35 (33~37)	35 (32~36)	32 (30~35)
	最低	-	25	25 (23~26)	26 (24~27)	25 (23~27)	25 (23~26)	24 (21~25)

27日11時 発表

向こう一週間は、
前線や湿った空気の影響で、
曇りや雨の降る日が多い見
込みです。

2 市町村・県民への注意喚起等

(1) 市町村への依頼事項(その1)

■ 防災タイムラインを活用し、早めの災害対応

1 住民への注意喚起

誰ひとり逃げ遅れることなく安全に避難する意識を住民一人ひとりが持つよう、改めて住民に周知してください。

- ・早め早めに安全な場所に避難すること（自主避難含む）
- ・**「警戒レベル3」**で、**高齢者等避難に時間を要する者が避難開始**すること
- ・**「警戒レベル4」**で、**全員危険な場所から避難**すること
- ・**「警戒レベル5」**で、**直ちに安全を確保**すること
- ・防災・気象情報をこまめにチェックすること など

2 避難情報等の発信と周知

住民の身体・生命の安全確保のため、確実に避難行動が行われるよう、5月29日から新たに運用が開始された防災気象情報を踏まえ、**的確な避難情報の発信と周知**をお願いします。

- ・ 夜間・危険な状況での避難とならないよう、早めの避難情報発出を検討して下さい。
※状況急変時は、夜間でも避難情報の発出が必要
- ・ 避難情報発出にあたっては、気象・河川水位等の情報を収集し、必要に応じて県関係課に助言を求めてください。
- ・ 確実に住民へ避難情報が伝達されるよう、防災行政無線他様々な手段による伝達をお願いします。
- ・ 通勤・通学時に大雨が予想される場合等は、無理な外出を控える等の呼びかけを検討ください。
- ・ 小中学校の臨時休業の基準や連絡体制等を改めて確認してください。

(1)市町村への依頼事項(その2)

3 事前の準備

災害の未然防止、災害発生時の確実な対策実施のため、事前の準備をお願いします。

浸水リスクが 高い地域の 対策の準備

過去に浸水被害があった地域、孤立可能性集落など、対策の再確認

- ・ 詰まりやすい用水路の点検や清掃
- ・ 河川に接続する農業用取水、排水樋門や操作が必要な取水堰の点検と適切な操作体制の確認
- ・ 水位計や監視カメラがない中小河川の状況を収集する体制、連絡系統の確認
- ・ 必要に応じて排水ポンプ車の要請 など

初動体制の 確立

夜間や時間外を踏まえた、参集・対応体制の確認

- ・ 職員参集体制の確認（時間外参集、呼び出し基準、参集人員）
- ・ 気象情報の収集伝達方法・体制の確認
- ・ 常時オンライン情報共有の接続準備（機材、URLなど）

避難体制の 確立

住民の避難が確実にできるよう、体制の確認

- ・ 避難情報の発令基準の確認
- ・ 消防団等への連絡手段の確認
- ・ 避難所の開設準備、開設手順、開設の連絡方法 等

避難行動要 支援者等の 支援

高齢者、障がい者等の避難行動要支援者や、要配慮者利用施設など、避難が困難な方の支援について準備

- ・ 個別避難計画作成者等への情報伝達手段、避難支援体制等の確認
- ・ 要配慮者利用施設等への情報伝達体制、避難誘導支援等の確認

(1)市町村への依頼事項(その3)

4 被害規模の早期把握に向けた被害状況の迅速な報告

迅速な救助や関係機関の速やかな応援のため、避難所（支え愛避難所含む）の開設状況、孤立集落、被害情報等の迅速な報告をお願いします。（定時報告に限らず、緊急時には随時報告をお願いします。）

5 避難所の開設及び環境整備等

避難所の早めの開設と、避難行動が促進されるよう避難所環境の確保をお願いします。

避難所環境 の確保

避難行動促進のため、避難者ができるだけ快適に過ごせる環境の整備

- ・ 避難所における**熱中症予防対策**の実施（大型扇風機・空調装置（エアコン）の設置、こまめな水分補給の呼びかけなど）
- ・ ベッド、テント、パーティションなどによるプライバシー環境の確保
- ・ 福祉避難所の開設 等

避難所の感 染症対策

人が多く集まる避難所では基本的な感染症対策を取ってください

- ① 可能な限り多くの避難所を開設
- ② 避難者の健康状態の確認
- ③ マスク着用の推奨、頻繁な手洗い、咳エチケット等基本的な衛生対策の徹底
- ④ 避難所内での定期的な換気の実施、避難者同士の十分な間隔を確保

(2) 県民への注意喚起等(その1)

1 最新の気象情報等に注意

最新の気象情報や防災情報（土砂災害、河川の状況等）を確認して早めの避難をお願いします。

気象情報

- ▶ **気象庁ホームページ** <https://www.jma.go.jp/>
キキクル(危険度分布)/台風情報 / 警報・注意報 など



▲キキクル（土砂災害・浸水害・洪水害の危険度）

避難情報・避難所開設

- ・ 各市町村ホームページ
- ・ 防災行政無線
- ・ エリアメール など

河川の状況 等

- ▶ **鳥取県防災情報ポータル**
<https://tori-bousai.jp/>



河川のカメラ画像や水位情報等を確認可能



県の発信ツール

鳥取県の防災情報お届けツールは
こちらのQRコードから



<https://www.pref.tottori.lg.jp/210753.htm>

避難情報・避難所開設状況/交通情報/
道路情報/ライフライン情報 など

- ▶ **ホームページ「とりネット」**
<https://www.pref.tottori.lg.jp/>

注意情報などのまとめページを設置（トップ
ページの「防災・救急」又は特設リンクから）

- ▶ **「あんしんトリピーメール」**

スマホ、携帯電話等に気象情報・防災情報
等をメールで配信

- ▶ **防災アプリ「あんしんトリピーなび」**

「あんしんトリピーメール」のプッシュ通知や最寄りの避難所
情報など
9言語に対応



▲特設リンク



そのほか

- ▶ **テレビのデータ放送**
リモコンの「dボタン」から



- ▶ **各種スマートフォンアプリ**

Yahoo!防災速報 など



(2) 県民への注意喚起等(その2)

2 災害リスクの確認、防災対策

ハザードマップで家の周囲の災害リスクや避難場所を確認するほか、あらかじめ大雨や強風に備えてください。

ハザードマップの確認など

ハザードマップ等で、自宅周辺の災害周辺地域等の危険性などを把握してください

- ・ 周辺の危険度（浸水深、土砂災害警戒区域）
- ・ 避難場所までのルート

ハザードマップポータルサイト

<https://disaportal.gsi.go.jp/>



鳥取県ホームページ

<https://www.pref.tottori.lg.jp/323310.htm>

- ・ 土砂災害警戒区域等の新規調査候補箇所となる「土砂災害が発生するおそれのある箇所」を確認。
(令和7年5月27日公表)



災害時の行動確認

- ・ 家族で災害時の行動についてあらかじめ確認してください。
⇒避難場所をあらかじめ決めておく、避難ルートを確認、避難に備えてマイ・タイムラインを作成など。

災害前の備え

気象が悪化する前に、準備をお願いします。

大雨への備え

- ・ 大雨や台風接近のニュースや気象情報など入手したら、早く帰宅し、家族と連絡を取り合う。
- ・ 大雨時に溢水するおそれのある雨どい、側溝、排水溝の掃除。

強風への備え

強風への備えをしておく

- ・ 家の周囲の倒れやすいものは、固定か家の中に入れる。
- ・ 窓ガラスに飛散防止用のフィルムを貼っておく。
- ・ 停電・断水に備え、食料・水等を備蓄する。

強風が吹いている間は注意を怠らない

- ・ 飛散物や転倒による負傷を避けるため、不要不急の外出は控える。
- ・ 窓やシャッターを閉め、窓ガラスの飛散防止のためカーテンも閉める。

(2) 県民への注意喚起等(その3)

3 災害情報に基づく早めの避難行動

市町村が出す避難情報や、気象庁が出す防災気象情報を踏まえ、適切な避難行動をお願いします。
(気象警報、避難情報、キキクルの危険状況等)

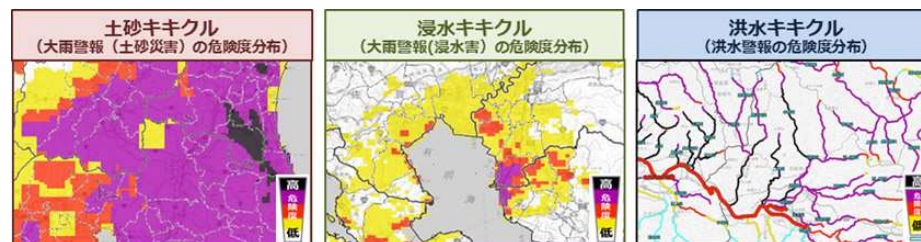
避難判断にあたっての注意

- ・ 中小河川は水位が一気に上昇する。
- ・ 土砂災害の前兆現象に注意。(裏山等からの濁水、湧水、異音、異臭など)
- ・ 外に出るのが危険な時は、屋内の少しでも安全なところへ避難。(2階、斜面から離れた部屋など)
- ・ 雨が止んだ後や弱い雨のときでも災害発生の危険。
(令和3年熱海市の土石流など)

「キキクル」で危険を確認

「キキクル」とは <https://www.jma.go.jp/bosai/risk/>

大雨や洪水による災害の危険が、どこで、どのレベルで迫っているかを、地図上で視覚的に知ることができる情報です。



近くの川や自宅が「紫」なら避難を

防災気象情報と避難行動

防災気象情報				取るべき行動	避難情報
河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮		
レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保
<警戒レベル4までに必ず避難>					
レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から全員避難	避難指示
レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	危険な場所から高齢者等は避難	高齢者等避難
レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	自らの避難行動を確認	
早期注意情報				災害への心構えを高める	10

(2) 県民への注意喚起等(その4)

● 高波や高潮への警戒

- 前線の接近と大潮が重なるため、海岸付近や中海・東郷池・湖山池の沿岸などでは、高波や高潮による冠水に警戒してください。

● 河川の水位情報と防災気象情報(河川氾濫、大雨)に基づき早めの避難を呼びかけ

【洪水予報河川(流域が大きな河川)】

河川毎に水位情報をもとに氾濫警報等を発表。
《洪水予報河川》県:由良川、国:千代川等8河川

【それ以外の河川】

市町村毎に流域の雨量をもとに大雨警報等を発表。
《水位周知河川》県:大路川等19河川、国:八東川等3河川

≪ 防災気象情報 ≫

警戒 レベル 相当 情報	河川氾濫 (洪水予報河川の 外水氾濫)	大雨 (水位周知河川・ その他河川・内水)	住民が 取るべき行動
	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	【緊急安全確保】 直ちに安全確保
	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	【避難指示】 全員避難
	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	【高齢者等避難】 高齢者等は早めに避難
	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	避難行動を確認
	レベル1 早期注意情報		災害への心構え

県防災情報ポータル・あんしんトリピーで河川水位を確認し、

危険な場所から **レベル4** で**全員避難**！ **レベル3** で**高齢者等は避難**！

(2) 県民への注意喚起等(その5)

4 避難等にあたっての注意事項

周囲の状況を確認し、安全を確保して避難してください。

避難時の注意

周辺が浸水した状態では、足元が見えず、ふたの外れたマンホールや側溝に落ちるおそれがあり、外を移動するのは大変危険です。

あらかじめ周辺の危険性を確認し、避難所への避難経路の安全性を確保してください。

冠水した道路を移動するときは、長靴をはかずに歩きやすい服装で、棒状のもので足下を確認しながら、できるだけ2人以上で行動してください。

内水氾濫に注意

急激な大雨で、水路等から道路などへ水があふれ冠水する「内水氾濫」が発生することがあります。

河川の状況を確認して**内水氾濫と判断される場合、無理に屋外へ移動せず、屋内のなるべく高い場所等へ垂直避難してください。**

浸水深が浅いときは、土のう等の設置により、家屋への浸水を防ぎ、風呂・洗濯機・トイレ等の排水口を水のうで栓するなど逆流を防いでください。

停電への備え

懐中電灯、携帯ラジオ、モバイルバッテリー、携帯電話の充電器などを準備してください。

冠水箇所へ自動車で進入しないでください

エンジンが停止し立ち往生する危険性があります。

自動車での冠水箇所への進入や、道路や鉄道などの下を通る「アンダーパス」など周囲より低い場所の自動車通行を避けてください。

万が一、車内にまで浸水してしまった場合は、速やかにエンジンを停止し、車外へ避難してください。

大雨の際にはできるだけ運転を控えてください。

▶ 冠水危険箇所（鳥取県WEBサイト）

URL : <https://www.pref.tottori.lg.jp/312616.htm>



食料・水等の備蓄

浸水の長期化で外出が困難になったときに備え、食料・水・生活必需品等を備蓄してください。

（最低3日分、推奨7日分）

【備蓄の例】

飲料水 3日分（1人1日3リットルが目安）

非常食 3日分の食料として、ご飯（アルファ米など）、
ビスケット、板チョコ、乾パンなど

その他 トイレットペーパー、ティッシュペーパー・マッチ、ろうそく、カセットコンロ など

3 警戒・即応体制の確保等 県の体制

●県の体制区分（大雨・台風関連）

- | | | |
|------------------|---|-----------------------------|
| ● 注意体制 | 気象等の注意報（警戒レベル2相当）
水防警報（待機・準備） | } 災害の状況等に応じ、
速やかに次の体制へ移行 |
| ● 警戒体制（1） | 気象等の警報（警戒レベル3相当）
水防警報（出動、指示）等 | |
| ● 警戒体制（2） | 災害発生又は発生するおそれがあるとき
<u>→鳥取県災害警戒本部を設置</u> | |
| ● 非常体制 | 気象等の危険警報（警戒レベル4相当）
気象等の特別警報（警戒レベル5相当）
記録的短時間大雨情報、線状降水帯発生情報、短時間大雪情報
警戒レベル3以下の場合であっても、集落の孤立が発生するなど、緊急の
対応が必要なとき
<u>→鳥取県災害対策本部を設置</u> | |

⇒被害状況等に応じ、早めに災害警戒・応急対応を行う体制に移行します。

各部局、各市町村におかれては、連絡・即応態勢の確保・再確認をお願いします。

- ◆ 警戒体制(2)以上の時などに県から市町村にリエゾンを派遣。
- ◆ 市町村の災害対応力を超えると予想される場合に、被災市町村へ支援チームを派遣。
- ◆ 関係機関相互の合同対策協議(情報共有等)のため、必要に応じてweb会議(常時接続)を開設。

公共交通機関の対応

(1) 公共交通機関の状況(8/27 13:00現在)

＜鉄道＞JR西日本、智頭急行、若桜鉄道

＜バス＞日ノ丸自動車、日本交通

＜航空＞ANA、エアソウル、タイガーエア

＜船＞隠岐汽船

現時点で気象条件により運休等
が決まっているものはない。

※休日・夜間を含め、交通事業者との連絡体制を確立済

(2) 県民・観光客等への情報提供

・運休等が発生した場合は、交通事業者や県のホームページ、あんしんトリピーメール等で県民や観光客等に随時情報提供する。

※関西・関東エリアの主要な公共交通機関についても運休等の情報を発信

・路線バスの遅延状況はバスロケーションシステム「バスキタ！とっとり」のホームページにてリアルタイムで確認可能。

公共交通をご利用の際は、最新の気象情報に加え、公共交通機関の運行情報を
各交通事業者のホームページ等で確認の上行動をお願いします。

公共土木施設の対応

1 県民や自治体への情報提供

- ・ 住民避難に資する水位情報を発表、市町村に伝達。 県HPから確認できます
 - 河川や道路のカメラ映像の提供 鳥取県防災情報ポータル(<https://tori-bousai.jp/>)
※鳥取県防災情報ポータルから以下の情報が確認できます
道路の交通規制などの情報、河川の水位情報や土砂災害危険度、ダムの水位情報
 - レベル2土砂災害注意報発表の後、雨雲が急に発達した場合は、レベル3土砂災害警報が発表されることなくレベル4土砂災害危険警報が発表される場合があるのでご注意ください。
 - 「土砂災害が発生するおそれのある箇所」を公表(<https://www.pref.tottori.lg.jp/323310.htm>)
(参考)1月6日から江府町、日野町で土砂災害危険警報発表基準を暫定的に引き下げて運用中

2 工事中箇所の対応(県土整備事務所等に周知済)

- ・ 工事中の箇所は出水に備えて適切な防災措置(作業員や資機材の退避、飛散・流出防止対策等)を講じ、安全対策を周知済
- ・ 降雨状況や局地豪雨予報等を踏まえ、大雨の発生や水位、波浪に応じたパトロールや水防活動を行う。
- ・ 実施中の災害復旧工事
 - 令和5年台風第7号災害:県管理施設(道路・河川・砂防)353箇所のうち7箇所(2%)工事中、346箇所完成
 - 令和7年6月豪雨災害:県管理施設(道路・河川)4箇所のうち1箇所(25%)工事中、3箇所完成
 - 令和8年1月地震災害:県管理施設(漁港)3箇所全て工事中

3 公共土木施設の管理(県土整備事務所等に周知済)

(1)河川・砂防

- ・ 排水機場や樋門等が洪水に対して確実に稼働するよう、市町村と連携した操作を実施する。
- ・ 浸水常襲箇所への排水ポンプ車[配備台数:東部(国2、県3)、中部(国4、市2)、西部(国1、県1)]や人員を配置する体制をとる。

公共土木施設の対応

(2) ダムの管理

- ・ 県内全ての治水・利水ダムで、当期に必要な治水容量を確保済。
- ・ 治水協定に基づき、洪水が予想される場合は事前放流を行う。
- ・ 気象状況・ダム水位等を注視し、ダム放流にあたっては、下流住民へ情報伝達を適時・的確に行う体制をとる。

(3) 道路

- ・ 県管理道路・高速道路等の事前通行規制(県土整備部、国土交通省)
 - 県管理道路、山陰道や鳥取道等の基準雨量を超過した場合は事前通行止めとし、関係機関と連携して、道路情報板や案内看板で迂回路へ誘導する。
- ・ 冠水等への対応
 - カメラによる監視・大雨時のパトロールを強化し、冠水等が発生した際に速やかに道路規制を行い交通を誘導する。

県民のみなさまへのお願い

- 冠水箇所へは無理に進入せず、迂回しましょう!!歩行も避けましょう!!
- 通れそうに見えても危険！特にアンダーパスは要注意！！

農林水産関係への対応

農林水産業者、関係団体などへ大雨に対する各種対策等、注意喚起を実施

1 農業関係

○「大雨に対する農業技術対策」について、各市町村、農協、農林局等に対し、生産者への周知を依頼。
(8/27)

[連絡内容] 農作物の管理(排水対策等、対象:大豆、果樹、野菜・花き、飼料作物、家畜)

[農作物の状況と現場の対応]

梨	二十世紀は8月27日から販売開始。 新甘泉は8月20日から販売開始し、約3割出荷終了。 排水対策や降雨後の防除を指導。
ぶどう	ピオーネ、巨峰は概ね出荷終了。シャインマスカットは8月27日から販売開始。 排水対策や降雨後の防除を指導。
白ねぎ	夏ねぎは約7割出荷終了。排水対策や降雨後の防除を指導。
ブロッコリー	排水対策や降雨後の防除を指導。(秋冬作苗を定植中(約3割))

2 農地・ため池関係

○大雨に対する防災態勢の強化について、各市町村、農林局へ依頼。(8/26)

3 林業関係

○各林業関係組合に対して、土砂災害等の注意喚起など各組合員への安全対策・安全管理の徹底を依頼。(8/27)

4 水産関係

○各漁業協同組合や水産関係団体向けに、注意喚起を実施。(8/27)

県民のみなさまへ

- 日本海の前線に向かって流れ込む暖かく湿った空気などの影響で、28日にかけて、大気の状態が非常に不安定となり、警報級の大雨となるおそれがあります。
- 前線は、来週前半にかけて山陰沖付近に停滞する可能性があります。
- 線状降水帯のような極端な大雨の際は外出を控え、身の安全の確保を図ってください。
- 長雨となる可能性もありますので、雨量の累積による土砂災害に注意してください。

石川県志賀町の被害状況等

8/27 06:20、気象庁が志賀町にレベル5大雨特別警報を発表。浸水の恐れあり。

○避難情報 ・レベル5緊急安全確保、レベル4避難指示発令中

・開設避難所 2箇所 ・避難者 約20人

○被害状況 ・志賀町で確認中(河川はん濫、浸水被害の情報あり)

・本県から志賀町へ派遣中の職員2名については、被害がないことを確認済み

○支援 今後、支援ニーズに応じ、必要な支援を検討。